令和８年度安全登山サテライトセミナー（東京）　開催要項

1 目　　的　安全で安心な登山を実施するために必要な知識を普及するとともに、自立した登山者の育成を目指す。
2 主　　催　独立行政法人日本スポーツ振興センター
3 共　　催　公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会、公益財団法人全国高等学校体育連盟
4 後　　援　スポーツ庁
5 協　　力　情報・システム研究機構　国立極地研究所
6 期　　日　令和８年１２月１３日（日）
7 会　　場　情報・システム研究機構　国立極地研究所南極観測センター多目的会議室
〒190-8518 東京都立川市緑町 10-3
8 日　　程　※内容は変更する場合があります。

受付　9:15～	受付場所：多目的会議室前
開会式　9:50 ～ 10:00 ◊全体テーマ◊　「冬山での活動に備える」	
講義Ⅰ 「極地」 10:00 ～ 11:00	**「南極観測の歩みと安全な野外活動」** 伊村　智氏　　国立極地研究所副所長兼南極観測センター長
（休憩）	
11:15 ～ 12:00	**「南極観測センターの見学」**
（昼休憩）　※昼食は各自準備をお願いします。	
講義Ⅱ 「医学」 13:00 ～ 14:30	**「冬山のリスクを医学から考える―低体温症・雪崩・凍傷の予防と対応―」** 大城和恵氏　国際山岳医　社会医療法人孝仁会札幌孝仁会記念病院 国立登山研修所専門調査委員　国際登山医学会副会長
（休憩）	
講義Ⅲ 「気象」 14:45 ～ 16:15	**「冬山の気象リスクを想定する方法」** 猪熊隆之氏　気象予報士　株式会社ヤマテン代表取締役社長 国立登山研修所専門調査委員
諸連絡　閉会　16:20	

9　参加申込方法

応募資格等を確認の上、参加申込フォームからお申し込みください。参加申込フォームは、当研修所ウェブサイトまたは右の QR コードからアクセス・入力できます。

※　上記以外（電話、FAX、郵送、E メール等）での申込は行っておりませんので、ご注意ください。

◆　申込期間　**令和8年11月24日（火）～12月4日（金）**

※　参加申込が定員に達し次第、締め切ります。

10　応募資格等

以下の職種等で登山指導に携わっている方、登山（を含む活動）をしている方。**登山経験は問いません。**

(1) 応募資格

（ア）高等学校・高等専門学校の登山部等で指導をしている教職員等

（イ）大学の登山活動を行うクラブやサークル等で活動しているリーダー若しくはリーダー候補者、指導者（顧問・コーチ等）

（ウ）都道府県山岳連盟（協会）・各山岳会（クラブ）のリーダー若しくはリーダー候補者

（エ）小学校・中学校等の野外活動を担当している教職員等

（オ）都道府県・市区町村の野外活動担当者及び地域・職域における登山の指導者（青少年教育施設等の職員を含みます。）

（カ）警察・消防・自衛隊等職務で山岳遭難救助に携わる者

（キ）一般登山者、大学生、登山用具店の担当者、トレイルランニング・バックカントリースキーの愛好者等

(2) 募集人数　会場参加**１００名**

11　参加申込後

・ 申込が完了すると、受付した旨の自動返信があり、**受付番号が表示**されますので、必ずご確認ください。

・ **申込が完了された方には、参加のご案内をメールでお知らせします。（１２月１０日（木）予定）**
Email：tozanken-info@jpnsport.go.jp から送信いたしますので、ドメイン指定等の対応をお願いします。メールが届かない場合は、登山研修所まで**必ずお問い合わせください。**

・ 申込後、やむを得ず申込を取り消す場合は、必ず当研修所に（メール可）申込取消しの旨を連絡してください。

12　参加費用等

・ 参加は無料です。食費や交通費、宿泊に係る手配等については、各自のご負担でご準備ください。

・ 参加者には、登山指導者テキスト「新・高みへのステップ」1～3 部を配付します。

13　個人情報の使用許諾ならびに撮影等肖像権の同意について

・ ご提出いただいた個人情報は、セミナーに係る連絡、確認等の事務管理のみに使用します。また、第三者へ提供することはありません。

・ 本セミナーにおいて主催者が撮影・録画した静止画・動画を、広報活動、各種報告書等に使用する場合があります。また、報道機関の取材・撮影が入る場合があります。

【お問合せ先】
独立行政法人日本スポーツ振興センター　国立登山研修所
〒930-1405　富山県中新川郡立山町芦峅寺ブナ坂６
電話：076-482-1211　E-mail：tozanken-info@jpnsport.go.jp